

# 国際性と現代性をもつたユニークな 神戸の文化創造をめざすべきだ

## ■座談会出席者

(敬称略・順不同)

尾上 久雄

（京都大学名譽教授▽  
ハート面の充実が計られてゆくながで、「文化の時代」

水谷 頴介

（都市計画家▽  
神戸市誕生百年を迎える明石大橋、神戸空港など

石阪 春生

（洋画家▽  
ハート面の充実が計られてゆくながで、「文化の時代」

に国際文化都市神戸の文化創造を支えてゆくものは何か、どのような未来像が描けるのか、神戸文化の可能性について、神戸市第二世紀のソフトウェアについて語り合っていただいた。

## タイムリーな神戸文化の振興

——国際都市神戸として、より一層文化を振興しようという気持が市民、行政、経済界にも高まって来ていますが、尾上さん「文化の時代」と言われるようになつたゆえんは何からでしょうか。

尾上 二つぐらい理由があります。一つは最近の現象で造船、鉄鋼などの重工業がニーズ（新興工業国）に追いやられ、世界の産業構造の中で日本の受け持つ分野が変りつつあるということですね。今まで造船所だったのがレジャーランドを作るというようなことです。もう一つ長期的、歴史的にはこれまでの都市は企業の從

属物で、社員のための消費地、住居地でしたが、世界の先進都市でそれではいけないという氣運が出て來た。文化的・自然環境的な満足を人々に与えない企業自身の位置も保持できないという認識に変つて來てます。

また国の政策で昭和六十二年に発表された国土庁の第四次全国総合国土計画では関西（京阪神）は産業文化の中心地域と規定されている。第三次計画では人口の集中・集積を排除する規制があつたのが外れるはずで、絶好のチャンスです。市内にでも大学を作るなどすべきで、神戸の都市問題と文化とを結びつけて、今、振興しようとする意味があるのです。

水谷 都市としての神戸の展望を過去の流れからだけではなく未来にこうあるべきだというところからの理想を前提出発したいと思っています。神戸は都市はあるが

大東京、歴史京都と違う、またローカルでもない。そのどちらでもないということを良さとして捉えて日本の中の他の都市と比べて「神戸はこれやで」というものを共通言語として想起するには、皆でもっと話し合つて行か



石坂春生さん



水谷頼介さん



尾上久雄さん

ないといけないと思いますね。

**石阪** 日本列島の中今までの神戸は、東京サイドからの、または幻想の、あるいは神戸という言葉の音が快適に聞こえたりする位置づけでした。私は絵描きですから視覚的な神戸を見ると「これは神戸だ、ディス・イズ・コーザ」という形づくりにはやや絶望的な混沌がやって来ている(笑)。世界的にも混沌がやって来ている、しかし逆にこの混沌が非常に未来性を持つような気がしますね。その混沌の中で私はアトリエの密室で自分の絵を描いているのですが(笑)、そのことと、街と、繋がりがあれば嬉しいな、ということなんです。

**尾上** 西洋というものを啓蒙文化的に取り入れた頃の国際都市のニュアンスを持つものは神戸画壇ですね。これは都市のハードウェアとしての神戸港を媒体にして、許容、文化、ソフトどんな言葉でもいいが根がちゃんとある大したものだと思いますよ。

**石阪** 小磯さんとか竹中さんなど明治の方達が若い時にパリに行って勉強し、帰って来て神戸に住み続けた。神戸への直輸入の要素のあるアーチスト達で、小磯さんも「私は生涯ヨーロッパの伝統絵画をやるのだ」といっていたし、絵描きだけでなく竹中郁のような詩人もいて、直輸入性で神戸の中で頑張ったからですね。

**水谷** 神戸から出た人は世界の港町に出かけ神戸に帰つて来て好きで住んだのです。神戸を根拠地にして他市や世界で仕事をして帰つて来る、小磯良平は東京、竹中郁は大阪、朝比奈隆も大阪、陳舜臣は中国、などです。この神戸の中で気分よく暮しているだけではない。港町神戸というアイデンティティがあくまでも基本です。アジアの港湾都市、香港、シンガポールと比べてどうかアジアの中心的な港湾都市としてはどうかというところから、大事なテーマが出て来るのではないでしょうか。

若者の素直な感性に期待する

尾上 文化的需要という面から考へると、経済主義者だ

と見られているカール・マルクスがある本の中、「余暇は真に創造な時間」と書いているが、絵とか科学的新発見とかは時間がなければできないし、生産労働だけでもくせくしては本当の創造的生産は伸びない。マルクスでさえ余暇を最も創造的時間と考えていたことを發見して彼を見直しました。(笑) 経済の目的は生産力が伸びることによって余暇、ひいては文化が生まれること。文化は手段ではなくて目的、あえていえば経済の方こそ手段だと言うべきです。

その意味で、神戸は来てみて楽しい街に建設してゆく絶好のチャンスですね。産業革命以来ろくな都市計画はないが、ルフェーブルという人が、ウイーンだけは芸術の都市で産業の従属物ではないと賞めていますが、確かに一つの典型です。神戸はそんなに意識的に作られてはいないが外国の都市に比べて遜色ない。国際性、現代性を持つた日本の中ではユニークなアイデンティティを持った都市だと思います。

文化の常識としての京都の古典芸術とか淡路の文楽などではなく、神戸には新しい、若者が好むような他とは違うもの、ハイカラなもの、神戸らしいミュージカルとか現代音楽などが似合うと思う。これから担い手、二十代の人達が喜ぶ街にしたら良いと思います。

石坂 今の若い人の感性は柔軟で巾があつて絵でも日本画が好きだと思えればジャズ・スパー・ジョンズが良いと言い切ったり、新旧を自分の感性で消化するんです。我々はいつもヨーロッパやアメリカに教えられて来て、「今日的あるいは現代的アートでなければいけない」とか「古くさい」とか「新しい」とか区分けして考へる。感性でなく方法論で考へる我々の病気を一掃してくれる、これからの文化だという気がします。

尾上 神戸のハイカラは今の若者にはちょっとした古さがあって、異人館という言葉、洋食という言葉も明治のハイカラでその古さを楽しんでいるんですね。

石坂 拒否反応でも個人の感性に素直なんですね。

水谷 ある重厚大型企業の新しいプロジェクトに協力を仕事をしていますと、若い社員達が我々専門家より的確な判断をすることがあるのですね。彼等は一つにはたくさんの人とチームワークで仕事をして来たこと。も一つは海外の仕事をして来ている、それも恵まれないローカルなところから資源を持って来るようなことをしていたり、民族と地域について体験豊かで、国際的な判断力があるんです。

経済人に期待したいことは、専門的な枠で育った芸術のある人は学問的筋書きと違った視点で素直に判断していただき、確かなものを選り分けて頂くということです。どこかでやつた三番煎じ、どこかで儲かったからという古い経済観念でやるのは止めて欲しいですね。

尾上 企業と文化の関係では一例がイタリーのフィアットで、これはアネツリ一族が經營しているのですが、社内で厳重に賃金を抑えているが、福祉・文化には金を出す。逆の経営体質のところは文化にケチる。金の出どころは一つですから両方はできない。(笑) 限界があるのでしょうが調和をとつてやっていただきたいですね。

石坂 今は文化については行政が先取りしてたんですねが、今は経済人がやり始める。行政と組んでいただいてやってもらつたらどうでしょうね。

水谷 行政はどうしても与えられた地域や都市の枠があり、神戸のことばかりになつて客観的な視点が持てない限界がありますが、経済人は地域から離れることもできます。しかし儲かるからということで短絡化して考えては元も子もない。

明石大橋は神戸で中・四国と関西を繋ぐ

尾上 商売や資本は国境も越えてしまう時代ですからね水谷さんのご専門の地域計画的に橋というようなハードができるところで神戸は変りますか?

水谷 神戸がより広い他の地域の手伝いができるかどうか、どう協力ができるかという思考を広げてゆくことで

すね。淡路と神戸がサンフランシスコとバークレーの関係のようになれば良い。空港も大阪の空港、神戸の空港といわずに大阪湾空港システムとしてネットワークしてゆくようになりますね。

石阪 橋のたもの町はどうなるでしょう。今はハイウェイが山の方から出て舞子などはたもにならず、たも

とがたとの景色になりませんね。

尾上 二十一世紀の初め十年は明石海峡が世界最長ですが、イタリアのメッシナ海峡に橋ができると一キロメートル長くなる。昨年私はそのメッシナ海峡の橋の経済・社会的効果を調べに行って来たのですが、その点は割に楽観的ですね。たもととしての舞子・明石というのではなく、もう少し広い領域ですね。

今、瀬戸大橋のおかげで中・四国圏が成立して来ています。学会でも中・四国部会ができると橋の文化効果は大きいですよ。しかし明石大橋ができると神戸は淡路、四国と繋がるので、中・四国に通じる関西の窓口になるのが特徴ですね。橋によって流れが変つて来て、大阪に対するある種の差がついて来ますね。

### ファッショニ・グルメ・味のある町並

——文化づくりの上で神戸としてはどんな取り組みが必要でしようか。

尾上 今年ワールド・ファッショニ・フェア(W·F·F)が京阪神で開催されますね。世界的にファッショントリード・パリとミラノが代表ですが、ミラノのファッショニ発生のものは素材の生産地であること、デザイナーが住んでいることからですが、パリは需要があつたことからで、パリの文化・都市というものがファッショニを求めたんですね。現在パリ・ファッショニの八割ぐらいはイタリアの生地で仕立ててもイタリアでしているんです。神戸と大阪を見ると、大阪は生地の生産地でセンスが良いとかの需要からではなく、神戸はお客様がファッショニを引っ張つてゆく側面があります。ハイカラの伝

統で貴重なものがありますね。

水谷 生活文化を対比すると神戸は生活様式、大阪は家庭に代表される生活装置、京都は生活伝統という特性があります。神戸はライフスタイルの楽しさ、面白さ、魅力を素直に出すことですね。食べものも伝統というより

ライフスタイルですし、ファッショニもそうですね。

石阪 神戸には個人美術館がないですね。名古屋は荻須美術館があるし北海道にも三岸好太郎美術館があります。都市のステイタスとしてイメージのはつきりした美術館が欲しい。小磯良平先生の場合も県立美術館には一部しか飾っていないし、企画展では見たい絵をいつも見ることができないのです。

もう一つは居留地の近代建築群が危ないです。今ここへ来る途中でも、一つ壊されているのを見ました。二度と作れないような建築物が絶望的な現実です。行政だけでは頑張り切れないと思うので、経済界の人達と一緒にになって壊されることに歯どめをかけて守つてゆかない」と、神戸の景色は悲しい貧しい景色になります。近代建築群が使われなくなつた今、私達が黙ついたら、建ては数年で又建て換えられる不毛の現代建築だけの、つるつるの街になつてしまふ。

アメリカやヨーロッパでは古い建物を大事にしていますよ。パリも古いルーブル美術館があつてこそ工場みたいなポンピドーセンターが許されてお互いに生きるんですよ。レトロ嗜好じやなく対比があるから味があるので、異人館も外国では館としての価値は低いけれど日本にあるから意味があるんです。小松益喜先生が異人館の保存を訴えても取り上げられなかつたが、テレビのドラマのおかげでうまい時に歯どめがかかりましたね(笑)。

水谷 どうして潰れるか、壊してもつと大きな建物に置き換えるためなんです。古い建物の使い方は研究され、いろいろ試みが蓄積されていますからね。方法はあります。問題点は土地の権利です。ニューヨークなどでは利用の権利を他の土地に持つて行ってそこを残す。神戸の

場合、ポートアイランドなどがあつて交換できるんですから、栄町に建てるより土地を新しい場所に置き換えると経済的メリットがあるんですね。行政は神戸の街の新旧の積層的な良さを活かすために新しい土地をどう活かすか、リーダーシップを果すべきです。自由経済の中でもいろいろ仕組みは作れるのですよ。

——街並みのことでは、神戸の街は三角の屋根が似合うという話はもっと言い続けた方が良いですね。

石阪 ある座談会で四角い建物ばかりで單調になるので新しい島（ボーアイ）には三角形のものも作つたらと僕が言つたんですが、言って良かった（笑）。潜在的に伝わつて浸透してゆくんですね。ポートアイランドでも増えたし、市役所もトップを三角形にするんだそうです。居留地の問題についても同じだと思います。

### 神戸を文化の中心にする方法

尾上 文化といえば大学です。神戸の大学、関西学院大学と神戸女学院はキリスト教の大学で、やっぱり港と関係があります。外国人がやって来て住みついて、伝統として大学を作つた。文化というものは見え透いたものではないけれど、この二つの大学の伝統を活かして、設立の動機は実利的であつても文化的においのする学園都市が広がつて行くように、神戸らしいハイカラなスクールカラーの大学を作つて欲しいですね。

水谷 神戸の印刷会社で全国の学校卒業アルバムをつくりているところの話では、神戸は街と学校の関係に風景があるのでやり易いと言つていましたね。大学を一ヵ所にまとめるというのではなく、街中に大学のキャンパスがあるキャンパスシティというのが面白いと思います。

——また私だけの考えではないのですが、例えばポートアイランドの新しい埋立て地に、ドント、神戸大学を移して、世界的な大國際キャンパスを神戸のシンボルとするという考え方なども大変面白いと思いますよ。

石阪 その神戸大の跡地に工房集団を作つてクリエーター

——住みつかず。住みつくとそこに何かのちが宿つてきます。たとえば芸大の卒業生で十年経つとほとんど音楽や絵でなく他の事でめしを食つていますね。環境から意欲や魂を失つて行くんですね。こういう魂のために神戸は良い土壤を持っている。クリエーターが居つくように、学校を作つてそこで学び卒業して仕事で住む、そういう環境を作る。僕が神戸に居るのは神戸で絵を描いていたら何かできへんか、と思うからです。東京に行くと戦死してしまう。東京は無風土な戦死する土壤ですね。水谷 六甲山を活用すべきですね。コンベンションを海ばかりでなく六甲山にも施設を作るべきですね。六甲山、有馬は関東でいえば箱根ですね。夏は六甲山で暮して、そこから日本中、世界中で出て行くことが可能なんですから、六甲山を世界のリゾートにすべきです。いまのままでもつたないです。

尾上 人（外国文化人、日本文化人）が寄りつく環境を作つて、インフラストラクチャー（産業基盤）にし、文化情報を集めてこちらから発信するというやり方ができるのではないかでしょうか。都市文化に貢献できるような人、文化的においを持ち込む文化人や学者が住みつく環境を作つたら面白い。私の旧制姫高の先生でトマス・サッチエルという人が神戸でラフカディオ・ハーンと一しょに、神戸で日本最初の英字新聞を作つたんですね。日本の科学、文化の担い手と市民の間に交流が発生したら非常に面白い。企業に注文すれば頑張つてここを基地として世界に出てゆくことでやって欲しいですね。

水谷 若い人が、この部門の勉強をするなら神戸に行かなければあかんな、というものがもう少し欲しいですね。国際経済を勉強するなら神戸の大学で、というぐらいいのものを再び育ててゆきたいですね。

——昔は文化でめしが食えるか、と言つていましたが、今は文化がないとめしが食えない時代です。神戸文化にとっていろいろと大きな示唆に富んだお話をありがとうございました。

田崎真珠㈱

取締役社長 田崎俊作  
神戸市中央区港島中町 6-3-2  
TEL (078) 302-3321

オールスタイル株式会社

取締役会長 川上勉  
神戸市中央区港島中町 6 丁目 5-1  
TEL (078) 303-3311



時 間	定 員	参加料金
午後7時～	30名	20000円
午後6時～	20名	4500円
午後6時～	15名	10000円
午後6時～	30名	15000円
午後6時～	25名	15000円
午後6時～	20名	18000円
午後5時～	30名	18000円
午後6時～	15名	25000円
午後6時～	14名	20000円
午後6時～	50名	12000円
午後6時～	20名	20000円
午後6時～	15名	15000円
午後6時～	30名	15000円
午後6時～	15名	10000円
午後6時～	30名	18000円
午後6後 午後8時半	40名 40名	8000円 8000円
午後5時半～	30名	20000円
午後6時～	30名	30000円
午前11時～	30名	20000円
午後7時半～	25名	5000円

WFF '89 KOBE グルメディア プレ・イベント



# グルメ プロムナード KOBE

さあ K O B E のグルメを楽しんで下さい。  
シェフご自慢の料理、そして食談と音談

3/22 (水) 3/23 (木) 3/24 (金)

国際港都として海外諸国の生活文化が数多く入り、全国に伝播されていった神戸の街。その魅力の一つに食べ物の美味しさがあり、和食・洋食・中華とあらゆる料理を身近に楽しむことができます。

神戸ではWFF(ワールド・フ

アッション・フェア)の一環とし

て“食”をアピールする「グルメ

ディア K O B E '89」を開催する

が、それに備えて来たる3月22日

から3日間、神戸の街の顔である

レストラン、料亭による楽しい食

談・音談を盛り込んだ「グルメ・

プロムナード」を次表の日程で開

催します。

シェフが腕を振るった自慢料理

と、多彩なゲストによる楽しいお

話や音楽をぜひ楽しんで下さい。

皆様のご参加を心からお待ち申

し上げております。

（都合によりゲストが代わる場合があります。  
御了承下さい）

（予約のキャンセル）

（予約された方が、開催当日参

加されなかっ

たり、開催日

の3日前

以降にキャンセルされた場合は、

参加料金の払戻しはできません。

（金額を返す）

（定期料金）

（請求時に明記）

まで必

ずご入金下さい。

（予約のキャンセル）

（予約された方が、開催当日参

加されなかっ

たり、開催日

の3日前

以降にキャンセルされた場合は、

参加料金の払戻しはできません。

（金額を返す）

（定期料金）

（請求時に明記）

まで必

ずご入金下さい。

（予約のキャンセル）

（予約された方が、開催当日参

加されなかっ

たり、開催日

の3日前

以降にキャンセルされた場合は、

参加料金の払戻しはできません。

（金額を返す）

（定期料金）

（請求時に明記）

まで必

ずご入金下さい。

（その他）

（その他）

（その他）

（その他）

（その他）

（その他）

（その他）

（その他）

主催／神戸商工会議所

神戸グルメ・フェア実行委員会  
Tel 078-303-5805 (直通)  
Fax 078-303-2310

（その他）

（その他）

（その他）

開催日	店 名	住 所・電 話	ゲ ス ト
3/22 (水)	ジャンムーラン (フランス料理)	中央区北野町3-1-1 (242-4188) 美木	大島 渚 (映画監督)
	とんかつ武藏 (とんかつ)	中央区港島中町6-1 ホテルゴーフルリツツ 1F (303-0634)	内海 重典 (演出家)
	バーグ (フランス料理)	中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル24F (251-1981) 魚住	フィリップ・ バートン (ハーブ奏者)
	シェラメール にしむら (フランス料理)	中央区山本通2-1-20 (242-2467) 川瀬	戸川 昌子 (作家)
	海 星 (海鮮酒家)	中央区港島中町4-1 神戸ポートアイランドビル11F (302-0008) 遠藤	大森 一樹 (映画監督)
	桃花春 (別館牡丹園) (広東名菜)	中央区京町25 オリエンタルホテルB 1 (331-8111) (391-8888)	山内 美郷 (エッセイスト)
	西村屋 (日本料理)	中央区磯上通7-1-20 (232-3663) 西村	道上 洋三 (アナウンサー)
	馳 走 (日本料理)	中央区山本通4-26 (222-6022)	奈良本辰也 (歴史学者)
	ルー・サロメ (フランス料理)	中央区中山手通2-3-7 第二あなもん亭ビル 1F (392-1251)	朝比奈千足 (指揮者)
	神仙閣 (北京料理)	中央区下山手通2-13-1 (331-1263)	桂 小文枝 (落語家)
3/23 (木)	グーニー・北野 (フラン料理)	中央区北野町2-7-18 リンズギャラリーB 1 (242-2562)	多田智満子 (詩人)
	グラシアニ (フランス料理)	中央区北野町4-8-1 (242-0597) 今田	棟名 由梨 (タレント)
	トゥール・ドール (フランス料理)	中央区諏訪山公園展望台 (351-1282) (241-0168)	吉本 晴彦 (吉本土地建物 KK社長)
	栄 弥 (割烹)	中央区三宮町2-2-7 (331-5772)	奥村 彪生 (料理研究家)
	西村屋 (かに料理)	中央区磯上通7-1-20 (232-3663) 西村	村松 友視 (作家)
	トム・キャンティ (レストラン・バー)	中央区下山手通2-8-2 神戸ワシントンホテル 1F (331-2122) 榊	湯井 一葉 (シャンソン歌手) ピアノ / 中田 実郎
	お可川 (天ぷら)	中央区北野町1-5-10 (222-3511)	上沼恵美子 (タレント)
3/24 (金)	松の家 (日本料理)	中央区花隈町3-34 (371-1921) 鶴殿	望月 美佐 (書道家)
	アランシャペル (フランス料理)	中央区港島中町6-10-1 (302-1111) 企画・高橋	豊竹咲大夫 (文楽協会 技芸員 / 邦楽家)
	蛸の壺 (たこ焼)	中央区三宮町3-2-1 (391-1033) (392-7256)	西口 菊丸 (霧間)



話題のひろば

< I >

楠つさん  
頼りにしてまつせ！

□上方お笑い大賞功劳賞受賞  
△楠本喬章▽



左上は楠<sup>くす</sup>さんを囲んで右隣下村嵐月堂社長、左端馬野満雄。右上は桂米朝、露乃五郎、夢路いとし、桂小文枝、笑福亭仁鶴。左下は文福の河内音頭。中右上は女性落語家からバレンタインチョコを。右下はかけつけた雀妓。中左上は、笑福亭鶴瓶たち若手も揃って。左下は邊才も頼んますといっしん。

二月十三日の夜、元町風月堂本  
亭松の助さんらが発起人となつて  
受賞を祝う会が開かれ落語家やアーティスト  
アン二〇〇人が集つた。風月堂の  
下村社長は「まんじゅう屋はホー  
ルを提供し、あんこをつめるのは  
楠っさんの仕事」と。当夜は、お  
なじみの露乃五郎、桂枝雀、笑福  
亭仁鶴、桂春蝶、笑福亭鶴瓶、林  
家染二、桂福團治、桂文福さんら  
がお祝いにかけつけ、義理人情に  
厚い落語と同じ風情の中で「今は  
百四十人になつた落語家のため  
に、頑張ります」と楠っさんは口  
を結んだ。

席、五十三年に風月堂ホールで「もとまち恋雅亭」を毎月十日  
に、隔月開催の「兵庫区民寄席」。  
そして神戸文化中ホールでの東西  
寄席を十五年近く続け、若手落語  
家を育ててきた上方落語のプロデ  
ューサーとして、上方お笑い大賞  
功劳賞を受賞。

「新開地の松竹座のような定席が神戸で、何とか復活して欲しいでんなあ」と桂春蝶さんの切実な声。あの松竹座があつた昭和四十七年に、漫才に押され気味だった落語の復興をめざし、兵庫の柳原に楠本喬章さんは、場所を提供した馬野満雄さんと九十席の「柳笑亭」を開いた。鶴瓶の初舞台もここ。

話題のひろば

<II>

# 今こそ“真の文学”的創造を



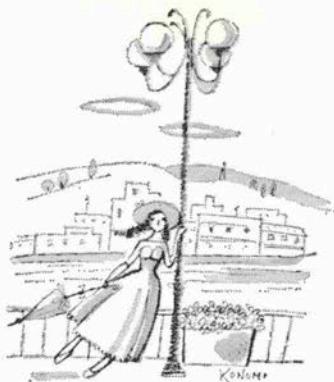
上・左から>メッセージをのべる米花神大名誉教授、弓倉神戸文化振興財団専務理事、松谷禪紅屋社長、乾杯の音頭を取る奥村弁護士。下・左から>受賞者の弓さん、門田さん、選考委員の杜山さん、武田さん、鄭さん。

賞の贈呈のあと、選考委員の杜山 悠、武田芳一、鄭承博各氏がそれぞれ選評を述べた。とりわけ杜山さんは、時流に拘されない“真の文学”的創造は如何に難しいか、然るが故に苦しくとも書き続けねばならないのが文學を志す者の宿命であることを縷々開陳。受賞者をはじめ会場の多数の文学関係者にとっては、改めて身を引き締められる思いであつた。授賞は終りではなく、新た一つの始まりであること——それは挨拶に立った受賞者二人の言葉の中に強く感じられたのである。

さて本年の受賞作は門田 露さん（西宮市在住）の「お夏」。佳作は弓 透子さん（大阪府在住）の「インディアナの長い影」。門田さんは副賞として三十万円と羽田悦子作のレリーフが、また弓さんには五万円がそれぞれ贈られた。

（小説）は今年13回目を迎え、去る一月二十三日、神戸鳳月堂ホールにて授賞式が行われた。次代を担う新人の発掘と顕彰を責務とする同賞は、第十回から公募対象を西日本から全国に広げ、ローカル色を払拭、編集部と選考委員が一体となって、明日の文学界を席巻する新人作家の発掘・育成に尽力を傾けている。

月刊神戸っ子主催「神戸文学賞」（小説）は今年13回目を迎え、去る一月二十三日、神戸鳳月堂ホールにて授賞式が行われた。



## oh! タカラヅカ対談

杜 けあき

<宝塚歌劇団・雪組>

& 岡田 敬二

<宝塚歌劇団・演出家>

鮎 ゆうき

<宝塚歌劇団・雪組>

# 朝から晩までタカラヅカ 体力のみが勝負です！

宝塚大劇場では、新生雪組を担当杜けあき、鮎ゆうきコンビのトップ披露公演を上演中。舞台稽古中の二人を訪ね、演出家の岡田敬二先生と共にグランド・レビュー「ラ・バッション！」のお話を伺いました。ショーの構成、あるいはトップ披露公演前的心境など楽しい逸話が次々と飛び出します

■目標は千秋楽です

岡田 新生雪組に大いに期待するという意味を込めて“ラ・バッション！”という情熱、希望に満ちたタイトルをつけたんだけど、僕はパウホールでの“おもかげ草紙”を見ていて、コンビネーションの良さに関しては安心しているんだ。“ラ・バッション！”そもそも八割がた仕上つてきてるよね。

杜 お稽古が始まる前は、ああしよう、こうしようといろんなことを考えていたんですが、実際お稽古に入つてみると何も考える暇がない、全くあわせなことなんですが朝から晩までタカラヅカし



鮎 最初は、私がここに居ていなかっら、と思つたりしたんですけど、私も次第にそんなことを考えたりする余裕すらなくなつて、今や前進あるのみという感じです。岡田 新しいコンビというのは演出家にとっても非常に楽しみなことで、今回は特に若々しいコンビでもあることだし、おまけに一路くんを加え、IQ 140トリオって言えるぐらい素晴らしい能力の持ち主が揃つたんじやないかな。



岡田 敏二先生

あ、なんて二人に対して失礼な言  
い方かも知れないね（笑）。

**鮎** ショーって、溜め込んだもの  
がないとダメだなって本当に思  
います。たくさんあってどれからや  
ればいいかわからない状態ですが  
ひとつひとつ頑張ります。

### ■群舞の魅力「ラ・バッショーン！」

**岡田** タカラヅカの早変りってい  
うと大抵一分以内、場合によつて  
は30秒ぐらいでしよう。外でアイ  
ドルのステージ、早変り三分で！  
というと『えー、そんなに早いん  
ですか』って言われるんだよ。考  
えてみたら大変な努力だね。

**杜** 初めてコンビを組んだ『おも  
かげ草紙』は、お互い探し合いな  
がら演つてたんですね。でも鮎  
ちゃんは、大変役者根性のある人  
で、例えば前日できなかつたこと  
を次の日にはキツチリとできるよ  
うにしてくる訳です。そうすると  
私も一となつて相乗効果を生む、  
いい結果が表わされたような気がし  
ます。だから、千秋楽にはガツチ  
リと手を組んで、コレはいける！  
と思ひましたよ。

今回も、目標を千秋楽において  
長い目で見ていただけたら、と考  
えているんです。

**岡田** そうですね。昨日、鮎くんが  
アリスに扮するシーンを見ていて  
彼女の頑張りとキラキラした目が  
大変印象的だった。芝居と違つて  
い積み重ねで見せないといけない  
から、特に若い娘役の場合は大変  
なんだけど、この二人だったら何  
とかやつてくれるんじやないかな



杜けあきさん



鮎ゆうきさん

でもタカラヅカのおそろしい  
ところって、かなり無理を言われ  
てしまふんですよ。私たちって  
ホントにやだね。できちやうから  
やらされるんだよっていつも言つ  
てるんです（笑）。みんな根性あ  
るんだなあと思いますよ。

**岡田** 毎回違うことをやらなきや  
いけないから大変だよね。今回は  
特に杜くんのいろんな要素を見て  
ほしいということに重点をおい  
て、まずは『赤と黒』のシーン、  
そしてパソコン少年に扮した杜く  
んが冒険に旅立ち妖精の森へ、鏡  
の間へ、ラテンの世界など多彩な  
場面が見られるわけ。パソコンの  
場面では小椋佳さんが作詞・作曲  
した歌があつたね。

**杜** 鏡の間では、長靴下のピッピ  
になつてミニスカートで登場。雪  
組の男役が研一から組長まで揃つ  
てミニスカートで踊るんですね。す  
ね。すごく楽しいです。舞台で一

場面でも、もう楽しくて仕方ない  
つていうのがあれば、それでスト  
レス解消になるんです。でも、皆  
無理して若い女の子を装つて踊っ  
てるんで、かなりハードで息切れ  
しますね（笑）。

**岡田** そのあとスペインシーナ場面  
からラテンのシーンへ。ここでも  
雪組総出演なんだよね。二人を盛  
り立てるために、全員が張り切つ



一部はミュージカル“ムッシュ・ド・バリ”、二部は岡田敬二先生作・演出の“ラ・パッション”です。どうぞお楽しみに！

てもらわないといけないので、とにかく人海戦術だね。

杜 群舞の素晴しさっていうのがカラヅカらしいところだと思うんです。全員で踊る場面って私の夢でもあつたし、うちの組でも本当に久し振りなんですよ。下級生なんかは上級生と同じ踊りを同じ時に踊ることを絶対経験するべきだと思います。私なんか下級生時代にすごい感動を覚えました。

最初は苦しいかもしれないけど、そういう喜びを感じられるようになつたら、きっと組のパワーとしてすごいものになるでしょうね。

岡田 下級生が「こんなに踊つてもいいのかしら?」って涙ぐんだりしてるものね。もちろん、この熱気が客席に伝わらないといけないんだけどね。

杜 鮎 私は大劇場のショーで踊るのは初めてなんです。前回の“スカイ・ハイ・スカイ”も“ダイナモ”も最後の方で少し歌振りをする程度だったので、まだ大劇場の大きさを感じるまでには至ってないんです。今回は、きっとそれを強く感じるんでしょうね。階段の振りなんかもあったりで…。

杜 あの大階段で踊つたり、回つたり、今まで10年間やつてきて自分がよく落つこなかつたなあつて感心しますね(笑)。

岡田 今度、ファイナルには二人とも大きな羽を背負うしね。

杜 鮎 エッ!

杜 あれってものすごく重いんですよね。この間、撮影でモサクさ

ん(平みち)の背負つた羽を背負つたんですが、もう重くて動けなかつたんですよ。今まで横で、すごいな、と思って見てるだけだったんですけど、いざ自分がやるとなると羽なんかなくていいからその分、思い切り歌つたり踊つたりしたいと思います。

岡田 なーちゃん(大浦みづき)のトップ披露のときは“ギス・ミー・ケイト”だったんであまりつけられなかつたんだけど、今回は思いつきり大きい羽根を用意してるんだ。

杜 ワー、やだあ(笑)やつぱり最近思うんですけどね、体力のみだつて…。そのためには、仕事だと思って一生懸命、食べてるんですよ。とにかく歌はヘタでもいいから声が出る方がいい。ヘタでもいいからからだが丈夫な方がいいって今回、本気で思いました。

岡田 元気のある舞台を期待してるよ。僕は香りたつ素適な杜けあき、見せていただきたいなあ。

杜 今まで以上に素晴らしい舞台を頑張ってパンパンお見せします。

(89·1·31 欧風レストランカラベルにて)



トップの貴婦充分の杜けあき(右)と  
貼ゆうき(左)による新コンビ

ランスで揺れ乱の噂公の反動くフ

STAGE  
 ●新生雪組の華麗なるミュージカルプレイ  
 パリのキヤバレーでスターだったフランスソワ(杜けあき)は、ある日15世紀のフランスへタイムスリップしてしまう。彼は実在の詩人で盜賊の快男児フランソワ・ヴィヨンにそつくりなことから、彼の素姓を知る貴族ロベール(一路真輝)の協力を得た。また王太子ルイが恋する美女カトリーヌ(贴ゆうき)に会い恋におちる。国王シャ

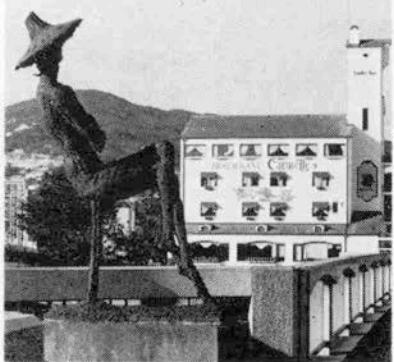
## STAGE

●新生雪組の華麗なる

ミュージカルプレイ

パリのキヤバレーでスターだったフランスソワ(杜けあき)は、ある日15世紀のフランスへタイムスリップしてしまう。彼は実在の詩人で盜賊の快男児フランソワ・ヴィヨンにそつくりなことから、彼の素姓を知る貴族ロベール(一路真輝)の協力を得た。また王太子ルイが恋する美女カトリーヌ(贴ゆうき)に会い恋におちる。国王シャ

## MESSAGE from TAKARAZUKA



0円

C700円水曜休演)

A2500円

B1600

2/17~3/28

2/24~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

2/17~3/28

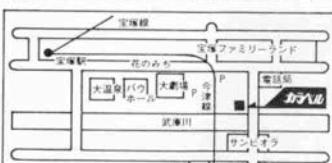
2/17~3/28

## 宝塚歌劇 座席券セットのホテル

### 宝塚レディースイン

●ご宿泊(朝食付) お一様￥5,500

(税・サービス料なし) 全室バス・TV付



レストラン  
カラベル  
欧風料理

宝塚レディースイン1F

阪急宝塚南口駅、徒歩3分・阪急宝塚駅、徒歩5分  
〒665 宝塚市武庫川町47-1 ☎0797(81)0001

## BOW HALL

### ●青春グラフィティ

「硬派・坂本竜馬！」

郵送 参加、座席予約などの特典  
もあります。

花の道にある友の会サロンには宝塚の情報がいっぱい。  
お気軽にお寄り下さい。

お問い合わせ・申込みは  
宝塚友の会サロン 〒665 宝

塚市栄町1の1の57番

9時～13時 郵便振替

9時～13時

6時～8時 郵便振替

KOBE FASHION SPOT

卷之三

★裏の二つきを見ているよ...  
女性が甘い憧れをいたくのがランジェリ  
ー。きれいなものを...。可愛らしいものを

★新時代への出発  
学生の手による華やかなショード



テーマは「ニューシャンクリラ」



ドラマティックナイト  
Bar は深夜2時まで

テヒューリ・ニシ  
クションは3月13  
日から17日まで、  
イズム本社にて400  
点の作品を発表す

KOBEのファッショニメーク・ナイスムが今年、2月に8周年を迎えた。これを機に11番目の会社「ヌーブループ」から6つ目のブランド「ヌーブループ・コスモボリターン」が誕生した。△輪Vを意味するこの「ヌーブループ」は、ターゲットをキャリア・エクセクティブに絞ったインポート・ブレタ。ニットの高級品を軸に、インポート雑貨でアクセントをつけた商品展開になる。

“MARIE”的商品は、オーナーの文野まりさんが、外国で直接買い付けをしてきたインポート・ランジェリー。そのため手頃な値段となり、叶いやすい“夢”になった。

★カール・ラガフェルトがココ・シャネルの真髄をさらに新しく開拓して、シャネルの春夏コレクションが聞かれた。1916年に、ココ・シャネルがセンセーションを起したビアリッツスタイルやアーラインを、このところ人気上昇のカール・ラガフェルトが、現代のバランスを表現した。*The new look 1916*は50点を発表した。いわゆるモボ・モガ時代を思われるスタイルだが、ヨークイエロー、ピーチ、オレン

カクテルは、 $\text{Y} 800$ から。お昼にはコヒーのみながら、宝石を楽しむ—そんなリラックスなお洒落もできる。

神戸北野にもそろそろ春一番。〃PEARL  
L S & JEWELRY〃のお店のセルジュエリ  
バーとしてオープンした。  
そのオーブンを記念したレセプション・  
パーティが2月9日(木)PM7:00から行  
われ、神戸の淑女と紳士が100名近く集まつた。  
北野でドラマティックな一夜を過ごそうと明  
かされたこのパーティは、ゆっくりと流れれる時  
間の中での心地よくお酒と会話を楽しむハ  
クラスな集まりとなつた。

■大丸神戸店シネマネルバ元気な夕  
ー8121

L R Y  
0 8 7  
0 2 2  
0 8 0  
0 8 0  
( J E W )

'89 SPRING  
COLLECTION



serizawa  
KOBE

■本店 神戸市中央区三宮町3-1-B TEL 078-331-1695 ■さんプラザ店 ■センター街店 ■さんちか店 ■P'sコレクション KOBE・OSAKA・TOKYO・KYOTO・HIMEJI



お洒落のための  
特典いろいろ  
1枚のカードから

セリザワカード



大人の時間に、溶け込むように。

クリエイターとの情熱交差点 ワールドレセプション

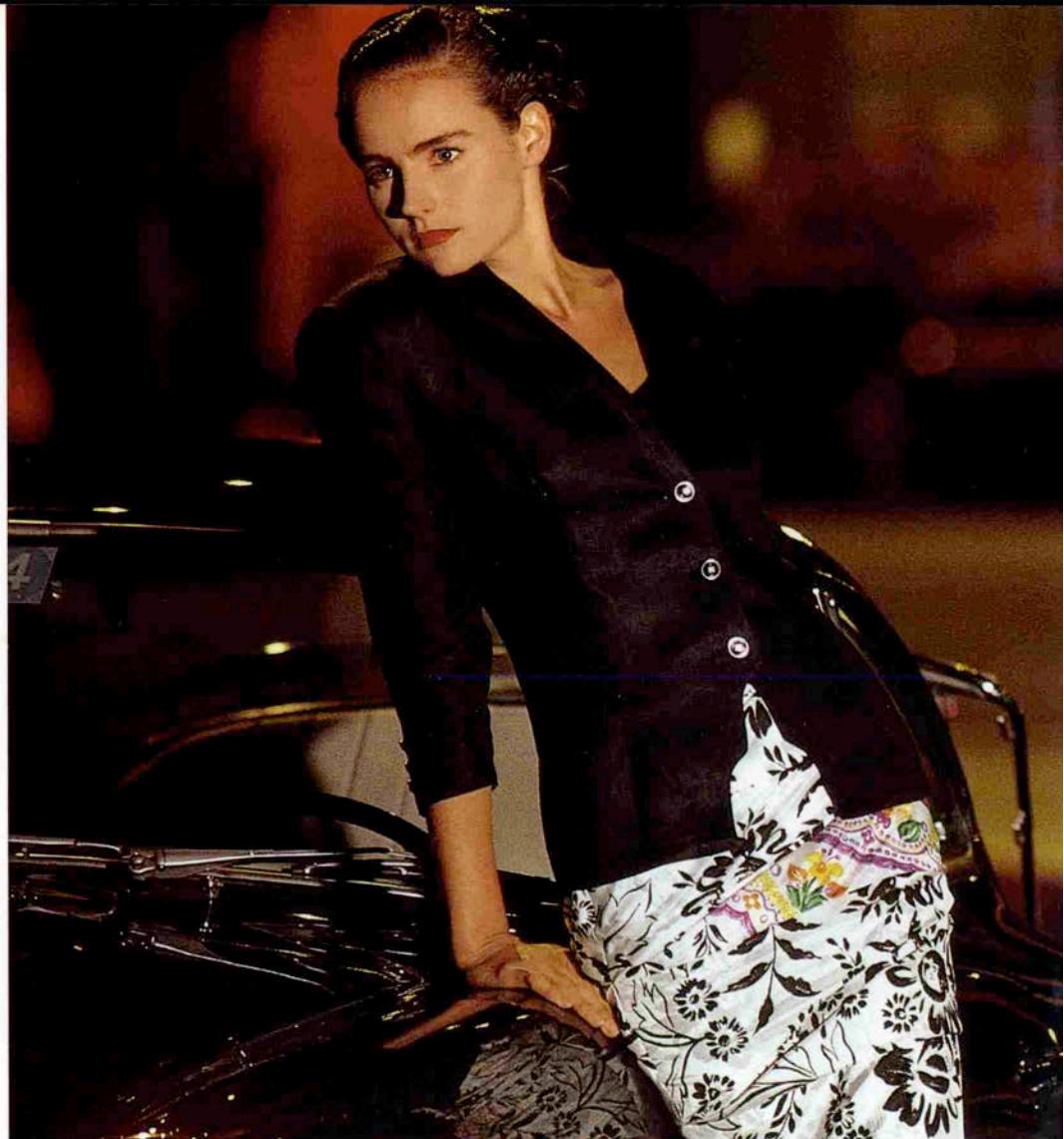
# 3F WORLD RECEPTION

●ヴァレンティノ・ガラヴァーニ ●ジャンニ・ヴェルサーチ ●ジャン・マルコ・ベントウリ ●ミッソーニ ●ジェニー ●エレウノ

インターナショナルの素敵。

美しいもの、おいしいもの、  
楽しいものに敏感なひと  
の街、神戸。わたしたちは  
この街で、海の向こうの文  
化を自在にアレンジして、  
上手に暮らしつとり入れて  
いる。そんな素敵なもの方に、  
お互い大きな拍手を贈  
りたいと思います。

いま、時代の大きな波に乗  
って、大きく変わろうとして  
いる神戸に先がけて、3月  
15日(水)、そごう神戸店は、  
リフレッシュオープン。「イン  
ターナショナルの素敵。」を  
テーマに、国際都市神戸  
にふさわしく、洗練された  
毎日のお手伝いをいたし  
ます。気持ち新鮮な、そごう  
神戸店にどうぞご期待くだ  
さい。



 SOGO  
SANOMIYA KOBE

3月15日(水)、新しい出逢いが待っています。

# Style of LINE



ウネ  
KOBE LINE

## スプリング・ シックを着る。

春の訪れと共に、街にはパステルカラーが溢れ、コートをぬいだ軽やかなスタイルが目にとまる。

上質のクールウールは茶色をベースにしたチエック柄。肌ざわりの良いパステルイエローのシャツにちょっと渋めのネクタイの組合せはライト感覚ながらも、シックな色合いが神戸ダンディズムを表わしている。カジュアルライクにまとめる時は、思いきり色と柄で遊んでみるのも楽しい。麻の肌ざわりの良さを、素肌に感じて、ランバーンならではの色の組合せが新鮮。



■ 本店	元町通2-15-9	□ 3311-3112
■ アジオ店	元町通1-8-16	□ 3321-2800
■ 大阪店	ナビオ阪急2F	■ 東京店 東急百貨店
■ 渋谷本店・日本橋店・東横店・吉祥寺店・まちだ東急百貨店	さっぽろ東急百貨店	

写真上・ブレザー￥78,000 スラックス￥28,000 ネクタイ￥16,000 下・麻ブルゾン￥45,000 ポロ￥32,000 トレーナー￥14,000

## LADIE'S

レノマ  
ラボサ  
クワトロスタジオウネ  
ヴィマードル

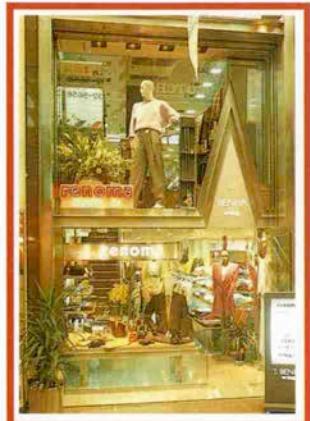


# はばたいて、春！

レノマショップとして永らくご愛顧  
いただきました「ベニヤレノマ店」が、  
より装いも新たに「ウイング」とし  
てオープンいたしました。小物から  
紳士・婦人服まで豊富に揃え、あな  
たのステイタスを素敵に演出します。

## MEN'S

レノマ  
クリオ  
ドマーニ  
アレグリー



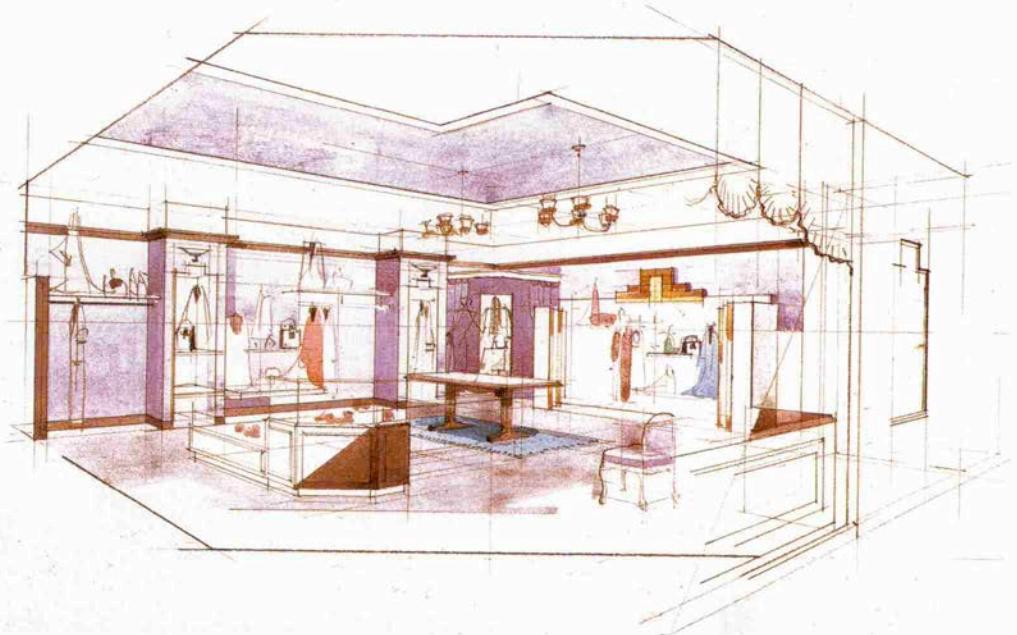
 BENIYA  
**wing** <旧レノマ店>

神戸市中央区三宮町2-10-7 三宮センター街  
TEL. 078-332-0788



ちょっと気取って  
アメニティーを演出します。

■須磨パティオ店 3月11日(土)OPEN ■



KOBE  
**MASA**

須磨パティオ店 (078) 792-5652

月刊神戸っ子

28周年記念パーティ

麻実れいショウ



主催／月刊神戸っ子  
問合せ／月刊神戸っ子  
TEL 078-331-2246  
神戸市中央区東町13-1 大神ビル9F

後援／神戸百店会

TEL 078-331-2246 FAX 078-331-2279

り

の  
酒

祭



ファッショニ

久田徹二



舞台芸術

広岡隆正



音楽



文学

美術

松本 薫

第18回  
ブルーメール賞表彰式  
平成元年  
神戸酒徒番附表彰式

4月4日午後5時30分開場 6時開催  
於／神戸ポートピアホテル南館大輪田の間  
会費／13,000円  
神戸っ子倶楽部会員12,000円

世

界

この秋WFFを成功させよう ファッショニ文化は神戸から――

'89